



花みずき

第243号

令和4年7月1日
岩美町立岩美南小学校
電話(0857)37-5222

スマホ時代の子育て

校長 中西 毅暢

子どもの遊び文化の中に、ゲーム機やタブレット端末のゲームアプリ等が深くかかわりを持つようになりました。また、一人で楽しむゲームから、世界中の誰とでもつながって対戦するオンラインゲームも増えてきています。このような「ネット社会」の中で、安心・安全に過ごすスキル(技)を身につけることが、今、子どもたちに求められています。実際、スマホやオンラインゲームに係るトラブルは、本校でも発生しており、大変心配しているところ

です。そのような現状もあり、先日の6月3日に開催した参観日では、鳥取県鳥取警察署生活安全課生活安全・相談係長の西橋史和さんを講師にお招きし、「ネットと犯罪」と題して、教育講演会を実施いたしました。その際には、たくさんの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。

西橋さんによれば、令和3年にネット関係で被害にあった子どもは、全国で1,812人だったそうです。使用していたスマホのほとんどにフィルタリングがかけられていなかったということもデータで示されました。

そこで、今回は、内閣府・内閣官房・警察庁・消費者庁・総務省・法務省・文部科学省・厚生労働省・経済産業省の連名で令和3年1月に発行された「ネット・スマホのある時代の子育て～保護者が正しく知っておきたい4つの大切なポイント～児童・生徒編」というリーフレットから抜粋してそのポイントをお伝えしたいと思います。

1 長時間利用の中身に着目！

・何にどれだけ、どのように使っているかを知っておくことが肝心です。時間管理については、「スクリーンタイム(iPhone)」「デジタルウェルビーイング(Android)」が便利です。

2 オンラインゲームで起きているトラブルとは！？

・高額課金やID乗っ取り等だけではなく、誘う・誘わない、アイテムをもらった・もらわないによるトラブル、一人抜けでせずに長時間プレイの強要、プレイ中のチャットや音声でのやり取りによる個人情報の流出等があります。また、ゲームには、年齢区分が記されています。ソフトのパッケージやアプリの入手画面で必ず確認をしていただくようお願いします。

3 SNSで誹謗中傷？いじめ？どう対処すべき？

・子どもが一人で悩みを抱え込まないように、日ごろから「困ったら何でも相談に乗るよ。」という声かけは必要です。誹謗中傷等のやり取りは、スクリーンショットなどで保存し、いつ何が起ったのかを明確に記録しておくことで対応がしやすいです。

4 写真や動画の安易な投稿が危険を招く！

・写メした画像には位置情報が分かるようになっていきます。相手に無断で投稿することもやってはいけません。18歳未満の子どもの裸の写真は、男女関係なく、撮っても、持っても、送っても、転送・リツイートも全て違法行為となります。

(以上、一部抜粋したものです。)

子どもたちの安心・安全を守るためには、スマホやゲーム機を渡した大人の責任があります。ご家庭で、今一度、「家でのルール」を確認していただき、しっかり守ること、守らなかったらどんなペナルティがあるのかというルールも確認していただくことをお願いします。

子どもの成長に合わせて、ゆくゆくは「他律」から「自律」へと適切な使い方を身につけていけるよう、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

みなみサポートネット・サポーター募集！

学校は、いつも地域・保護者の皆様のご支援とご協力で成り立っています。

7月の学校だよりと一緒に「みなみサポートネット・サポーター募集」の文書を配布させていただきました。「みなみサポートネット」とは学校を支えていただく保護者や地域の皆様の総称です。

(※昨年までは、「学校応援団」という名前でしたが、改称を機にさらにパワーアップします。)

サポートしていただく内容は、登下校の見守り、草刈り、除雪作業、稲刈り、野菜の苗植え、果樹園の管理読み聞かせ、学習のゲストティーチャー等です。是非お力をお貸しいただければ幸いです。

連絡は、本校教頭(石名:電話37-5222)までお願いいたします。

携帯電話やタブレット端末を利用して申し込むこともできます。
右のQRコードをご利用ください。



いきいき南っ子日記

＊あそびのひろばにいったよ

1ねん おくやま にか

せいかつかのべんきょうで、みんなで、あそびのひろばにきました。ともだちとおにごっこをしました。たくさんはしっておにからにげました。すべりだいをするのもたのしかったです。またあそびたいです。

＊さんかん日だったよ

2年 中山 あかり

金曜日に、さんかん日がありました。さんかん日のじゅぎょうは、せいかつかでした。町たんけんはいくけいかくをかんがえました。わたしは、おともだちのおかあさんにしつもんをしました。町たんけんでは、おみせの人にしつもんをします。行くところは、文かセンターとみちのえきの「きなんせいわみ」です。たのしみです。

＊運動会があったよ

3年 言水 こうた

うん動会がありました。たくさんのかきょうぎがあるので、れん習でおぼえたことができるかどうか不安でした。でも、みんなで全力を出しきることができました。めあての「げんかいをこえろ」ができたと思います。とくに、1～4年生のかさおどりは、ぜんいんのかけ声がそろっていたと思います。これからも、いろいろなことで全力を出したいです。



＊肉のたむらに校外学習

4年 岸本 琴音

6月8日に南小の4年生は肉のたむらに行きました。おどろいたことが2つあります。1つ目は、お肉やさんなのにおかしやたまごが売ってあることです。近所の人がい物で助かっているそうです。2つ目は、とてもいいお肉なのに安く買えるものがあるということです。コロッケは90円でした。みんなが1つずつコロッケをいただきました。とてもおいしかったです。そして、おいしいものでみんなをえ顔にするしごとはすてきだなと思いました。南小校区にこんなすてきなお店があるということが、とてもうれしかったです。

＊船上山宿泊学習

5年 上田 結月

6月9・10日に船上山で宿泊学習がありました。私が、特に心に残っていることが二つあります。1つ目は、いかだとカヌーです。いかだは、思うように進まなかったけれど、みんなで息を合わせてくぐと進むようになりました。カヌーでは、こつをつかんでダム湖をスイスイと回ることができました。2つ目は宿泊です。食事や入浴など、助け合いながらの共同生活が楽しかったです。ビーイング（よいことみつけ）でも、班のメンバーの良さががんばりに改めて気づくことができました。この2日間で、みんなとの友情や絆を深めることができました。



＊運動会でがんばったこと

6年 島田 絢礼

私は得点係をしました。順位を調べるときには同時にゴールして分からなくなったり、紙に書くときに言われた順番がわからなくなったりと混乱する場面が多い仕事でした。私は集中してなんとか乗り切ることができました。この仕事を乗り切れた理由は、先生や友達がいたからです。「一人の力でがんばるのはすごいことですが、一人の力では限りがあります。でも、友達と助け合うことのできる力が発揮できます。」という集会室で神野先生が以前おっしゃった言葉を思い出しました。まさに同じだと思いました。これからも一人でできないことは、友達と協力してがんばっていきたいです。

今月の予定



- 3日(日) PTA父親委員会作業
- 4日(月) 貯金日(下)
トップアスリート事業
- 5日(火) 貯金日(上) 短縮授業
大志の会
- 6日(水) 引き渡し訓練 短縮授業
オンライン学習
- 7日(木) クラブ活動 短縮授業
- 8日(金) 4年生校外学習 短縮授業
- 13日(水) 個別懇談1日目
- 14日(木) 個別懇談2日目
修学旅行説明会(6年生)
チャレンジデー
- 18日(月) 海の日
- 21日(木) クラブ活動 給食最終日
- 22日(金) 第1学期終業式
- 25日(月) 水泳練習(5・6年)
- 26日(火) 小体連運動記録会(水泳)
※27日予備日
- 28日(木) 大志の会

8月

- 21日(日) PTAクリーン活動
- 26日(金) 第2学期始業式